

北海道産業人材育成連携会議

「食品工業人材育成ワーキンググループ」における検討状況について

現状と課題

- 食品工業は、本道における重要な産業の一つであるが、原材料、生鮮食品としての供給源的な性格が強く、低次加工にとどまっており、地域資源を活用した加工食品づくりが求められている。また、有効求人倍率が高く、慢性的な人手不足の状況。
- 生産管理、品質管理技術の向上や製品開発など技術力の向上といった付加価値の向上が課題。また人手不足の解消も重要。

H 2 1 取組内容

- 経営者の意識改革
 - ①食の安全・安心セミナーの開催《食品産業人材育成・確保事業（道）》
- 技術系人材の育成
 - ①生産管理技術導入トレーニング・ゼミの開催《食品産業人材育成・確保事業（道）》
 - ②食品技術者養成講座の開催《食品産業人材育成・確保事業（道）》
 - ③技術講習会、研修生の受入れ《食品加工研究センター（道）》

H 2 1 検討テーマ

- ◎経営者の意識改革
 - ・後継者問題に対応した経営者セミナーの開催
- ◎技術系人材の育成
 - ・高付加価値商品の開発に向けた技術系人材の育成（関係機関が連携した共同事業の実施）
- ◎次代を支える担い手の育成・確保
 - ・労働力確保に向けた産業理解の促進



H 2 1 における検討結果を受けて

H 2 2 おもな取組内容（予定）

- 経営者の意識改革
 - ・食の安全・安心セミナーの開催（継続）
 - 技術系人材の育成
 - ・生産管理技術導入トレーニング・ゼミの開催（継続）
 - ・食品技術者養成講座の開催（継続）
 - ・技術講習会、研修生の受入れ（継続）
 - 次代を支える担い手の育成・確保
 - ・（仮称）ものづくり産業理解促進事業の実施（新規）
- など

H 2 2 検討方向のイメージ

- ・後継者問題に対応した経営者セミナーの開催
 - ・高付加価値商品の開発に向けた技術系人材の育成（関係機関が連携した共同事業の実施）
 - ・労働力確保に向けた産業理解の促進
- など

WGメンバー

(社)北海道冷凍食品協会、北海道水産物加工協同組合連合会、(株)日本政策投資銀行北海道支店、北海道商工会連合会、(独)中小企業基盤整備機構北海道支部、(独)雇用・能力開発機構北海道センター、(財)北海道中小企業総合支援センター、北海道経済産業局、北海道労働局、北海道（食品加工研究センター、産業振興課、人材育成課）

開催実績

21年度	第1回WG	H21. 9. 29
	第2回WG	H21. 12. 16
	第3回WG	H22. 2. 8